

コントロール散 1%、コントロール散 10%

【この薬は？】

販売名	コントロール散 1% CONTOL POWDER 1%	コントロール散 10% CONTOL POWDER 10%
一般名	クロルジアゼポキシド Chlordiazepoxide	
含有量 (1g 中)	10mg	100mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗不安薬で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳のベンゾジアゼピン受容体に作用し、脳が興奮している状態を少しづつ、不安・緊張をやわらげるはたらきがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

神経症における不安・緊張・抑うつ

うつ病における不安・緊張

心身症（胃・十二指腸潰瘍、高血圧症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・急性閉塞隅角緑内障の人
- ・重症筋無力症の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・心臓に障害のある人
- ・脳に器質的な障害のある人
- ・衰弱している人
- ・中等度または重篤な呼吸不全のある人
- ・腎臓に障害がある人
- ・肝臓に障害がある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、飲む量および回数は、次のとおりです。

[成人の場合]

販売名	コントロール散 1%	コントロール散 10%
1 日量	2～6 g	0. 2～0. 6 g
飲む回数	1 日 2～3 回に分けて飲みます。	

[小児の場合]

販売名	コントロール散 1%	コントロール散 10%
1 日量	1～2 g	0. 1～0. 2 g
飲む回数	1 日 2～4 回に分けて飲みます。	

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないで下さい。

気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、使用を中止し、ただちに受診して下さい。過量使用の治療薬としてフルマゼニルがあります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作をしないでください。
- ・この薬を続けて飲んでしていると、薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ないなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれたら、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることで、けいれん発作（顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える）、せん妄（軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想）、振戦（手足のふるえ、首のふるえ）、不眠、不安、幻覚、妄想などの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については医師の指示に従ってください。
- ・アルコール飲料は、この薬の効果に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。



重大な副作用	主な自覚症状
依存性 いぞんせい	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
離脱症状 りだつしょうじょう	脱力感、いらいら感、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、不眠、幻覚、幻聴（幻声）、けいれん発作
刺激興奮 しげきこうふん	口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、脱力感、けいれん発作
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、幻覚、不眠、いらいら感、頭痛、幻聴（幻声）、口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない

部位	自覚症状
口や喉	吐き気、嘔吐
胸部	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
手・足	手足のふるえ

【この薬の形は？】

販売名	コントロール散 1%	コントロール散 10%
形状	細粒状散剤 	細粒状散剤 
色	白色～微黄白色	白色～淡黄白色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	コントロール散 1%	コントロール散 10%
有効成分	クロルジアゼポキシド	
添加剤	乳糖水和物、軽質無水ケイ酸、アルファー化デンプン、トウモロコシデンプン	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：武田テバ薬品株式会社 (<https://www.takeda-teva.com>)

武田テバ DI センター

TEL : 0120-923-093

受付時間：9：00～17：30（土日祝日・弊社休業日を除く）